

インバケット式

実践型ハラスメント防止研修

教育をしているのにどうしてハラスメントが起こるのか？←

TARGET / このような企業におすすめ

- ・研修効果に不安がある
- ・指導が萎縮しがち
- ・職場の対話を改善したい
- ・管理職の指導力を高めたい
- ・実践的な対応力を身につけたい
- ・複数のハラスメントに備えたい

FEATURES / 研修の特徴

特徴 1

無意識のハラスメント傾向に気付ける

演習を通じて、自分では気付きにくい言動や判断の傾向を客観的に確認できます。

特徴 2

ハラスメントにならない部下指導を学べる

適切な指導と問題となる言動の違いを、インバケット研修により実践的に学べます。アウトプット型研修です。

特徴 3

現場で使える対応力が身につく

パワハラ・セクハラ・カスハラなど、現場で起こり得る場面への対応を学びます。

特徴 4

グループワーク中心で理解が深まる

意見交換を通じて、多様な視点から学びを深めます。

CONTENTS / 主な内容

導入／基礎理解／インバケット演習／グループ討議／部下指導法／相談対応／振り返り

【講師について】 社会保険労務士としての実務経験を踏まえ、法令知識だけでなく現場で使える対応法を分かりやすくお伝えします。

研修報酬（税別）

120,000 円 / 1日4時間講習

※時間・人数・場所・内容をご相談ください。消費税別・交通費・教材費等は別途必要です。

▶ お問い合わせ・お申し込み

株式会社 人事マネジメント研究所

宮島社会保険労務士事務所内 担当：宮島・加藤

011-272-0588 yasu@miya-office.jp 受付：平日 9:00～17:00 / 出張・オンライン対応可 / 見積無料

インバケット研修とは？

限られた時間の中で、判断力・優先順位づけ・対応力を実践的に学ぶ研修です



1 インバケット研修とは

- ・ インバケット研修は、管理職やリーダーが実際の職場で直面しそうな案件を、限られた時間内で処理していく実践型の研修です。
- ・ 参加者は、メール、部下からの相談、クレーム、トラブル対応など、複数の案件を読み取り、何を優先し、どう判断し、どのように指示・対応するかを考えます。

2 どのように進めるのか



- ・ 一定時間内に、複数の案件資料を確認します
- ・ 優先順位をつけ、対応方針を整理します
- ・ 必要に応じて、部下への指示や関係者への連絡内容をまとめます
- ・ その後、振り返りを行い、判断の癖や改善点を確認します

3 ハラスメント研修に活用する理由



- ・ ハラスメントの相談を受けた際の初期対応を実践的に学べます
- ・ 感情ではなく、事実確認を踏まえた対応の大切さを理解できます
- ・ 部下指導とハラスメントの境界について考える機会になります
- ・ 管理職としての報告・連携・記録の重要性を体感できます

4 期待できる効果



- ・ 判断力の向上
- ・ 優先順位づけの強化
- ・ 問題整理力の向上
- ・ 管理職としての対応力の見直し
- ・ ハラスメント発生時の適切な初動対応の習得

5 このような企業・管理職におすすめ



- ・ 管理職向けのハラスメント研修を、座学だけで終わらせたくない
- ・ 実際の場面を想定して、対応力を高めたい
- ・ 相談対応や部下指導に不安がある
- ・ 管理職の判断のばらつきを減らしたい



インバケット研修は、『知識を学ぶ研修』ではなく、『実際に考え、判断し、行動する力を磨く研修』です。
ハラスメント対応をより実践的に学びたい企業に適した手法です。

※ 内容は研修目的や対象者に合わせてアレンジできます。